

医学系研究に関する情報公開文書

研究課題名	二重膜濾過血漿交換における溶質移動シミュレーションを活用した溶質濃度予測式の有用性に関する研究
研究責任者	腎臓内科部長 石橋 由孝
研究機関名	日本赤十字社医療センター
研究目的と意義	<p>二重膜濾過血漿交換(DFPP)は自己免疫性疾患や血液型不適合腎移植前の抗体除去に適応のある血液浄化療法です。DFPPは二つの濾過膜を用いることで、体から廃棄する血漿の量や、輸血による感染のリスクを低減しつつ、不必要な物質を除去することに優れた治療方法です。しかし、治療方法はこれまでの臨床データから経験的に設定されており、体に必要な血液凝固因子の低下や治療中の血圧低下が問題となります。</p> <p>本研究では治療予測式を用いることで、治療前後の血液データの値が適切に予測できているかを患者様の検査結果等と比較し、その関連性を調査することを目的としています。</p>
研究方法	<p>・研究内容 研究では、患者様がDFPP治療を受けた際の身体情報、血液データ、治療設定などを診療録内から抽出し、予測式により計算した治療予測値との関連について調査します。</p> <p>・対象 日本赤十字社医療センターで2016年1月から2018年12月までにDFPP治療を受けられていらっしゃる患者様を対象に致します。</p> <p>・個人情報の管理について 診療録より得られたデータは匿名化され、個人の名前、情報が第三者に漏洩することはありません。本研究の学会発表、論文報告においても個人を特定できる情報は一切公開されません。</p> <p>・医学上の貢献 本研究により被験者となった患者さんが直接受けることができる利益はありませんが、将来研究成果はDFPP治療改善の一助になり、多くの患者さんの治療と健康に貢献できる可能性があります。</p> <p>この研究を行うことで、患者様に余分な負担が生じることはありません。参加を希望されなくても不利益を被ることはありません。本研究への参加を希望されない方は下記までご連絡ください。</p>
問い合わせ先	<p>日本赤十字社医療センター 臨床工学技術課 〒150-8935 東京都渋谷区広尾4-1-22 担当者：小田 巻 聡 TEL：03-3400-1311 FAX：03-3409-1604</p>